

働く女性活躍推進支援強化事業【青森県】

総事業費	3,619 千円
交付金額	1,809 千円

地域の実情と課題

- 女性の就労状況
女性の有業率は、ほぼ全年齢層において全国平均を上回っている。また、育児をしている女性の有業率も全国平均より高い。
- 女性の管理職比率
管理的職業従事者に占める女性の割合は、全国平均と比べ、低い。
- 男性の家事・育児参画
男性の育児休業取得率が低く、また、夫婦間の家事・育児参画時間に大きな格差がある。

目的・目標

働きたい女性とその個性と能力を生かし、活躍できる職場環境づくりを進める企業を増やすとともに、女性活躍推進に不可欠な男性の家事参画促進に関する啓発を行う。

- 【数値目標】
- ・中小企業者を対象とした研修会：200社(R4)
 - ・「あおもり働き方改革推進企業」認証企業数：300団体(R4)

事業の特徴

企業の経営者や管理職に対し、働く意欲のある女性が自身の希望に応じてキャリアアップできる環境整備や、出産・子育てなどのライフステージにおいても安心して働くことができる職場環境の必要性を周知していくことで、人口減少の中にあっても働く女性が活躍できる環境構築が進み、地域経済の維持・活性化を図っていく。

連携団体

青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会、青森県中小企業家同友会、一般社団法人青森県経営者協会、青森経済同友会、一般社団法人青森県銀行協会、青森県信用金庫協会、日本労働組合総連合会青森県連合会、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、青森県農業協同組合中央会、青森県森林組合連合会、青森県漁業協同組合連合会、一般社団法人青森県建設業協会、国立大学法人弘前大学、青森労働局、青森県市長会、青森県町村会

※上記は「あおもり女性活躍推進協議会」を構成する団体であり、定期的な情報共有等を実施

事業の効果

本事業(の一部)が多くのメディアに取り上げられたことで、男性の家事参画に関する啓発を効果的に実施することができたほか、企業等において、女性活躍推進に関する機運が醸成されてきている。

- 【数値目標達成度】
- ・中小企業者を対象とした研修会：64社
 - ・「あおもり働き方改革推進企業」認証企業数：148団体

今後の課題

本県の人口流出、特に若年女性の流出が喫緊の課題であることや、新型コロナウイルス感染症拡大以降、テレワーク等に代表される働き方の変化が著しいことから、本県においても女性デジタル人材育成を進めていくことで、地元においても働きやすい環境整備が必要となる。

事業の概要

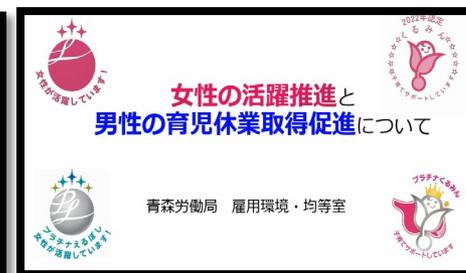
1 中小企業等を対象としたオンライン研修会の開催(青森労働局と共催)

日時: 令和4年9月9日(金) 13:30~14:30
場所: オンライン開催(9月16日~30日オンデマンド配信)
参加者: 64社(89名)

中小企業等における女性活躍推進の取組を支援するため、女性活躍推進の取組の必要性や実際に女性が働きやすい職場づくりを実践している企業の紹介などを内容とする研修会を開催した。



研修会映像(1)



研修会映像(2)

2 「あおもり女性活躍推進協議会」の開催

日時: 令和4年10月13日(木) 14:30~15:40
場所: 青森市内ホテル

DBJの女性起業家支援の取り組みをテーマに講演を行ったほか、県内全ての産業分野の女性活躍推進が図られるよう、協議会構成団体間の情報共有や意見交換を実施した。



柏木副知事による議事進行



株式会社日本政策投資銀行
女性起業サポートセンター長山川氏による講演

3 SNS等を活用した普及啓発

SNS広告配信: 令和4年10月~12月

令和3年度事業で作成した「あなたに気づいて欲しい家事」の動画や家事役割分担チラシを周知するためのSNS広告の配信やポスターの作成・配付を行った。



SNS広告動画



ポスター